

仲間とともに実践を重ねる平和教育

～自分の言葉で反戦平和を語る
子どもの姿をめざして～

佐賀県教職員組合
桜岡小分会
下田 仁子

1. 6年生での実践～社会科「日本国憲法から」～

憲法ビンゴ (明日の自由を守る若手弁護士の会)

9条
(戦争のほうき)




武力？
使わないよ…

もう戦争しません。
軍隊ももちません。

憲法9条(戦争の放棄と戦力及び交戦権の否認)

14条
(せべつはダメ)

法の下
の平等



あすわか 14

はだの色や
宗教とか
考え方
男か女かとか
どんなおうちに
生まれたか


…ということで
どっちがえらいとか
ダメっていうのは
ナシだよ。

憲法14条
(法の下
の平等)

25条
(人間らしく生きる権利)

みんな
人間らしく生きて
いくことができるよ。

最低限度は…



国は、
それをささえないと
いけない。

憲法25条
(生存権)

2. 6年生での実践～総合的な学習を通して～

(1)被害の歴史 長崎の原爆の被害を通して

(2)加害の歴史 沖縄戦を通して

(3)地域の戦跡 佐賀県、小城市の戦争を通して

(4)平和に向かって 日本国憲法を通して

2. 6年生での実践～総合的な学習を通して～

(1)被害の歴史 長崎の原爆の被害を通して



と
溶けたビン



ステンドグラス



さんりんしゃ
三輪車

ま くら べんとう
真っ黒なお弁当



ながい たかし
永井 隆

によこどう
如己堂



ひばく
被爆クスノキ



2. 6年生での実践～総合的な学習を通して～

(2)加害の歴史 沖縄戦を通して

チビチリガマ



シムクガマ

問3. なぜ、こんなに死者数がちがうのだからか？

問2. ガマには、日本兵と沖縄住民、そして朝鮮から連れてこられた人々が、いっしょに過ごしていました。ここにも、おかしいことがありますね。さて、何がおかしいと思いますか？

朝鮮からつれてこられた人

死者 140人
生者数 83人

避難者 1000人
0人



2. 6年生での実践～総合的な学習を通して～

(3)地域の戦跡 佐賀県、小城市の戦争を通して



① あぐりの丘公園・・・日本に来る敵の飛行機や船をいち早く発見し、軍に連絡する施設（しせつ）があった。
現在もその建物が一部残っている。



とっこうてい

特攻艇 「海龍かいりゅう」 (二人乗り)。
敵の船に体当たり (たいあたり) して攻撃 (こうげき) する。
このような戦争のための船が つくられてい



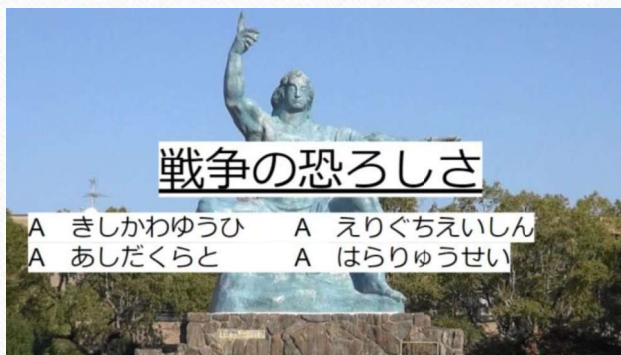
鹿島小学校 平和継承の碑

長崎への原爆投下から3日後の1945 (昭和20)年8月12日から、鹿島小 (鹿島国民学校) は被爆者の救護所となった。鹿島駅に到着したケガ人を受け入れ、看護した。



2. 6年生での実践～総合的な学習を通して～

(4)6年生から下学年への発信



戦争の恐ろしさ

- A きしかわゆうひ A えりぐちえいしん
A あしだくらと A はらりゅうせい

PIXTA

オキナワ戦の被害

沖縄戦はアメリカとにほんの戦争でアメリカが無差別に沖縄の住民を殺した悲惨な戦争でした。沖縄戦でなくなった人は20万6566人です。

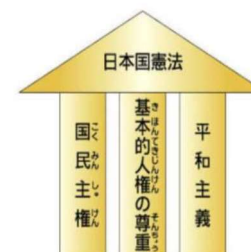
逃げろー



にほんこくけんぽうについて

にほんこくけんぽうとは？

にほんの3だいげんそくのこと
ですへいわにくらそう
というみがこめられています



ここでクイズ

ながさきけんにげんぱくが、おとされたのはいつでしょう。

2の8月9日

- 2 8月9日
3 8月15日

佐賀県佐賀市



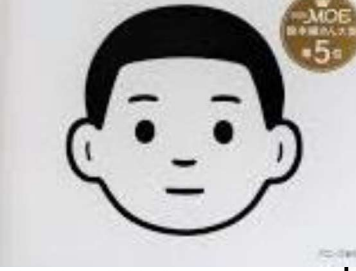
佐賀空襲（さがくうしゅう）は、第二次世界大戦中の1945年8月5日23時半ごろから翌日午前1時ごろにかけ、佐賀県佐賀市の川副町や諸富町などを襲った空襲です。つまりヒロシマに原爆が落とされた前の日に佐賀空襲が起こりました。65機のB29により攻撃され、死者61人。



3. 桜岡小「いのちの学習」

		取り扱う教材		
		低学年	中学年	高学年
前期	6月17日（月） ～21日（金）	A 対馬丸 （沖縄戦） B 弟をかえして （沖縄戦）	A おきなわ島のこ え （沖縄戦） B なきむしせいと く	A 沖縄戦跡を通して （沖縄戦） B へいわとせんそ う
	担当学年（担当者）	1年（ ）	3年（ ）	5年（ ）
後期	2月3日（月） ～7日（金）	A きみにありがとう のおくりもの （命の有限性） B みえるとかみえ ないとか（多様性）	A ぼくはガラス （東日本大震災） B そらをとびた かったペンギン （多様性・特性）	A セクシャルマイノ リティってなに？ （多様性・ジェン ダー平等） B にじいろのペンダ
	担当学年（担当者）	2年（ ）	4年（ ）	6年（ ）

4. 桜岡小「いのちの学習」

		取り扱う教材		
		低学年	中学年	高学年
前期	6月17日（月）～21日（金）	A 対馬丸 	A おきなわ島のこえ 	A 沖縄戦跡を通して 
	担当学年（担当者）	2年（担当者）	3年（担当者）	4年（担当者）
後期	2月3日（月）～7日（金）	うのね 	か 	リテ （多 ダー Bに 
	担当学年（担当者）	2年（担当者）	3年（担当者）	4年（担当者）

【6月のいのちの学習を終えて、子どもの感想】

○総合的な学習で戦争のことを知ってからだと、いろいろ去年とは違うことを考えられました。去年は「怖いなあ」だけだったけれど、今年は、「日本の人もひどいな。赤ちゃんを殺すとか最低だ」と思いました。

○沖縄に米軍基地があるのは74%だということがわかり、その問題はとても解決したいなと思いました。

○沖縄地上戦で亡くなった人は20万人でそのうち9万人が沖縄の人たちと聞いておどろきました。つまり当時の4分の1の人が亡くなっているそうです。次に、沖縄戦が終わり27年後に本土復帰をしたと聞き、なんでそんなに遅いんだろうと思いました。

○N先生の話聞いて、まだ平和ではないことがわかりました。なぜかというとな発弾がまだあぶないことがわかりました。

つしままるのおはなし
2023. 6. 22 (木)

1ねんぱくみ なまえ

「つしままるのおはなし」 学校のみんなと
「こんだ」 こと「もたちが」 にけられなくて
「かわいそうだったけど」 おとなもせんそう

も「たぬた」とおもいました。けらとうのうたき
うたったりいっせいでおしえてもぶつたが
いぼとうのことがたくさんわかりました。

おほかをくぐれたひとたちは あんしん
ておむってください

月桃(げっとう)

ずばのまご: あんしん



くらせるへいわをつくりあげて
いきましょうね

6. 桜岡小「平和集会」

○戦争とは相手の人権を奪ったり殺したりしてひどい人権被害が起こるので戦争というのは自分も相手も傷つくことになる～

○日本国憲法は、一人ひとりがくらしにいけるための大事なことなんだなと思いました。

○戦争は土地とかを奪い合うことで起こりました。戦争がおこらないためには交渉をし、話し合いをすればいいということが分かりました。



8月9日 桜岡小 平和学習

ゆめ 戦争を体験した方や 6年生の学習発表を聞いて、平和について考えよう

(4) 年月なまえ(山田 ひろ)

ぼくは、平和学習で、山崎和馬先生の
 話や6年生の学習発表を聞いて、
 最初に思ったことは、単戈争は、ぜったい
 してはいけないことなんだなと思いはした。
 日本の兵士もたくさん死んでいるけど
 相手の国の兵士もたくさん死んでいることを
 初めて知りました。
 長山崎県や広島県では、原子爆弾が
 落ちて、たくさんの方がやけどをし、
 原子爆弾に直けられたり、いろいろの原
 んで死んでいて、原子爆弾はおそろしいなと思はした。
 ぼくは、単戈争はぜったいしたくないなと思はした。

大村から見た長崎に落とされた原子爆弾(げんしばくだん)のきのこ雲

一番悲しかったことー特攻隊(とっこうたい)のお兄さんの出陣(しゅん)を見送ったこと

1945年8月5日 札幌空襲(さかづくうしゅう)

戦争が、今は、やめられず、やめず、11月の朝、めぐりに、努力(どりょく)は、つづけていこう

6. 新聞掲載された6年生の意見文

～憲法改正について～

みなさんは日本国憲法について、どのように考えますか？私はい最近、憲法について学校で学びました。

日本国憲法は、戦後間もない日本にアメリカから「憲法を改正しなさい」という要求が出され、1946年11月3日に交付、1947年5月3日に施行されました。「国民主権」「基本的人権の尊重」「平和主義」の3つの基本原則です。その三大原則のうち「平和主義」の象徴である憲法第9条が改正されようとしています。戦後78年間、今この瞬間も私たちを戦争という脅威から守ってくれている憲法第9条は変わろうとしています。

しかし、私は、これに対して絶対の反対をしたいと考えます。私は第2次世界大戦当時の人は、その悲惨な結末に学び、日本国憲法で二度と戦争をしないと宣言したのだと思います。第9条には「陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない」と明示してあります。その憲法が変えられると、自衛隊が何をしても憲法上止められなくなり、国を守るために置かれている自衛隊が国民をおびやかす存在になってしまうかもしれません。

自衛隊は戦力として認められ、海外での武力行使が可能になり、アメリカが戦争をした時には、それに加担して日本も戦争をしなければいけなくなるのではないのでしょうか。またあの太平洋戦争のような悲惨で無慈悲な戦争を繰り返すことになるかもしれません。

私は二度と、こんな戦争や内戦などの、人が人を殺すという出来事が絶対にならないようにしたいです。この平和なわが国日本を守り、これ以上、人が人の手で人を殺すなんてことをなくすためには、世界中に憲法第9条を広め、戦争のない世界を作ることが最も確かな方法だと思います。

そしてまず、その世界の平和の第一歩として、日本国憲法を変えないことに賛成したいです。そして最終的な目標として、世界から「戦争」のに文字をなくしたいです。

7. 学校での反戦平和教育における課題

- ①学習指導要領のカリキュラムの中に反戦平和が位置づけられていない。
- ②戦争体験者が年々減って来ていて語り継ぐ人が減ってきている。
- ③8月6日、8月9日登校日の平和集会がなくなってきている。